



レインボー名張っ子

子どもの体験活動情報誌

〈発行〉なばり子ども情報センター

〒518-0492 名張市鴻之台1-1
名張市教育委員会 文化生涯学習室内
Tel 0595-63-7892 Fax 0595-63-9848
http://nabari-pta.net/barikko/top.html
Eメール:syougaijaku@city.nabari.mie.jp

ありがとう



運動です。ことを目的とした

まもってくれてありがとう

ありがとう



みなさんは歩いてどこかに行くときに、横断歩道を渡ったことはありませんか？小学生のみなさんなら学校へ行くときや、遊びに行くときに渡ることもあると思います。幼稚園や保育園のみなさんも大人の人のひとしよに渡りますね。今回は2019年に名張警察署から『まもってくれてありがとう運動』モデル小学校に指定された比奈知小学校に取材に行ってきました。



『まもってくれてありがとう運動』

まもってくれてありがとう運動とは、児童等（歩行者）が横断歩道を横断する際や横断後に、停止してくれた車両の運転手の方に對して「ありがとう」と言ったり、会釈したりしてお礼の気持ちを表すことで、相手の方に「止まらなければ」という気持ちを起こさせ、安全運転意識の高揚と交通事故の減少を図ることを目的とした運動です。



地域の方や校長先生に見守られての登校の様子

比奈知小学校の通学路は登校の間常に通学路の中でも交通量の多い場所があり、黒田道、市民センター前、郵便局前等の横断歩道で、保護者や地域の方が旗を持って立ち、子どもたちが安全に学校へ通えるよう見守っていただいています。

2年前に指定校になった時には交通安全教室として、名張署の直接指導のもと、横断歩道前で停止した車に對しておじぎをしたり、大きな声で「ありがとうございます」と感謝の気持ちを表す練習などを行いました。



昨年今年と、新型コロナウイルスの影響で直接の指導は受けられない低学年の児童も、学校での交通安全指導や、上級生の姿を見て学んでいます。その姿を見かけたドライバーの方から「鳥肌が立つほど感動した」との電話が学校にきたこともあり、地域の方からも「大きな声でお礼が言えて感心だ」という声が聞かれるなど反響も大きいようです。地域だけでなく名張市全体へと、この感動の輪が広がっていくことを願っています。保護者や地域の方など自分たちを大切に思い見守ってくれる人たちの姿を見て、子どもたちもまた周りの大人たちへ感謝の気持ちを素直に声に出して伝えることができる心が育っていくのだと思います。

ホームページ情報

なばり子ども情報センターのホームページのアドレスが変わりました。レインボー名張っ子のバックナンバーや月々の情報を掲載しています。

<http://nabari-pta.net/barikko/top.html>



てあらいたいせつ♡